

岩国商工会議所定期調査 7年10～12月期調査結果 対象企業数 380社（回収数189社）

【経営上の問題点】

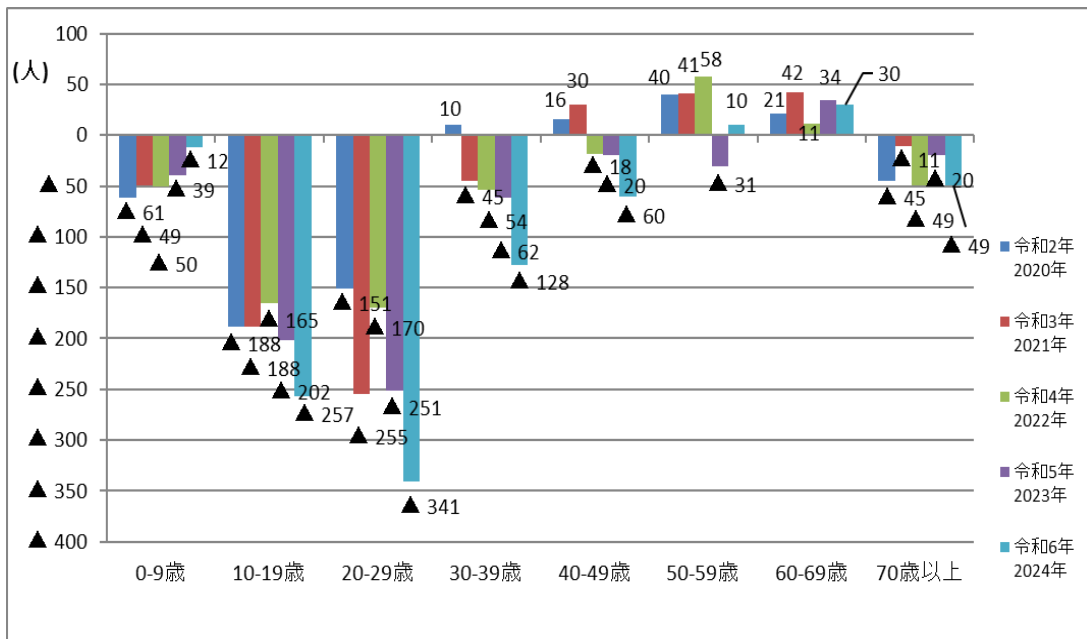
当面する経営上の問題点としては、全産業の上位（1位～3位）に『人材の確保・育成』『人件費・諸経費の増加』『売上高・仕事量の不安定』があげられています。

前回同様に、人材の確保・育成、や人件費・諸経費の増加、売上高・仕事量の不安定、が業種を問わず多くの企業にとって共通の課題であり、今回調査でも全業種で上位に挙げられています。しかしながら、回答企業割合には業種ごとの特徴が出ており、例えば、人材の確保・育成については、運輸業の100%から小売業の40.5%まで、若干の温度差が見られます。

（複数回答：%）

	第 1 位	第 2 位	第 3 位
全 産 業	人材の確保・育成 (62.0%)	人件費・諸経費の増加 (59.8%)	売上高・仕事量の不安定 (58.1%)
建 設 業	人材の確保・育成 (77.6%)	売上高・仕事量の不安定 (61.2%)	人件費・諸経費の増加 (57.1%)
製 造 業	人件費・諸経費の増加 (61.5%)	売上高・仕事量の不安定 (57.7%)	人材の確保・育成 (50.0%)
卸 売 業	人材の確保・育成 (71.4%)	売上高・仕事量の不安定 (64.3%)	人件費・諸経費の増加 (64.3%)
小 売 業	売上高・仕事量の不安定 (57.1%)	人件費・諸経費の増加 (50.0%)	人材の確保・育成 (40.5%)
運 輸 業	人材の確保・育成 (100.0%)	人件費・諸経費の増加 (66.7%)	売上高・仕事量の不安定 (61.1%)
サ ー ビ ス 業	人件費・諸経費の増加 (73.3%)	売上高・仕事量の不安定 (50.0%)	人材の確保・育成 (50.0%)

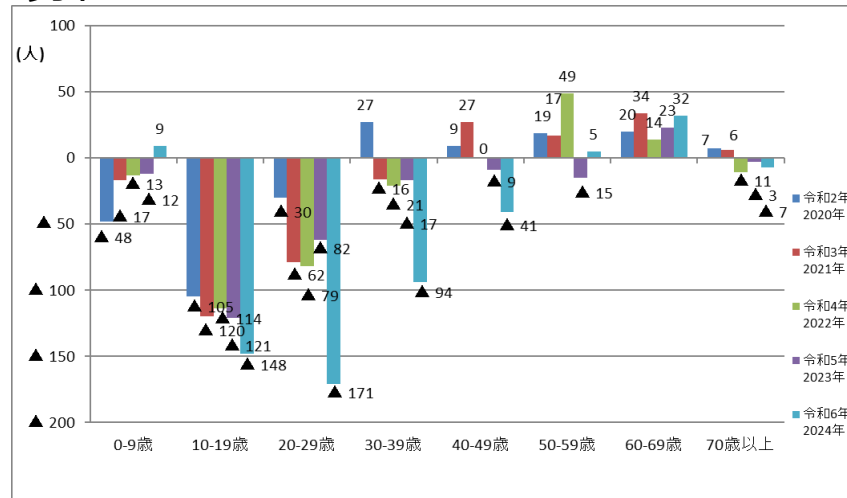
■年齢区分別の社会増減 全体



○若い世代の転出者が多くなっています。

○高等教育機関（短大や大学、専門学校など）卒業後の就職期に当たる20～29歳の転出超過も大きくなっています。

男性



女性

